



2025年7月28日

5年目を迎える小学生向け教育プログラムの実施

NPO団体と共同開発し、本年も継続実現

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長：長谷川正敏）は、特定非営利活動法人放課後NPOアフタースクール（代表理事：平岩国泰）と、小学生を対象にした教育プログラムを5年目となる本年も継続して実施する。

車の視点から環境・社会のサステナビリティに資する社会貢献活動を模索しているBMWグループは、2021年から放課後NPOアフタースクールと本格的に協働を開始した。具体的には、小学生向けに、2021年は「みんなでセーフティーチャレンジ！」プログラムを、2022年は「みんなで未来プランニング」プログラムを共同で開発し、各々のプログラムを実施してきた。

BMWグループによる安全や先端技術の活用に係る実績や知見について、具体的な題材としてプログラムに取り入れている点が1つの特徴である。また、2020年以前の準備期間を含め、これまで34の小学校で630人を超える小学生に対してプログラムを展開するに留まらず、約80人の社員ボランティアが参加してプログラムを提供してきた点が特筆できる。

本年は8月7日の第1回を皮切りに、計7カ所の小学校・施設で改良を図った両プログラムを展開していく。各回1時間のプログラムと、実車を用いた約30分の技術デモンストレーション（一部除く）を実施する予定。加えて、一昨年から実施している燃料電池自動車「BMW iX5 Hydrogen」の実証実験と連動し、通常のプログラムに加えて燃料電池自動車についても学ぶ機会も提供する計画である。

実施スケジュール

実施日時	実施場所	実施プログラム
8月7日（木）午前	神奈川県横浜市の小学校	「みんなでセーフティーチャレンジ！」+BMW iX5 Hydrogen
10月2日（木）午後	千葉県千葉市の小学校	「みんなで未来プランニング」+BMW iX5 Hydrogen
10月10日（金）午前	千葉県千葉市の小学校	同上
10月15日（水）午後	神奈川県鎌倉市の施設	「みんなで未来プランニング」
11月5日（水）午後	東京都八王子市の施設	「みんなでセーフティーチャレンジ！」+BMW iX5 Hydrogen
11月10日（月）午前	東京都八王子市の施設	同上
11月26日（水）午前	埼玉県さいたま市の小学校	「みんなで未来プランニング」+BMW iX5 Hydrogen

実施プログラムの概要

「みんなでセーフティーチャレンジ！」	クルマから見える道路上の様子を体感し、子供達の安全意識・行動を伴って初めて安全が成立することを実践的に理解してもらうプログラム。
「みんなで未来プランニング」	移動の進化や最新の運転支援技術を題材に、機械の良さと機械には無い人の役割を考え、より良い未来を構想する力を育むプログラム。

特定非営利活動法人放課後 NPO アフタースクールについて

「放課後はゴールデンタイム」をビジョンに、2009 年に設立。安全で豊かな放課後を日本全国で実現するため、学校施設を活用した放課後の居場所「アフタースクール」の活動を行っています。企業と連携し、教育プロジェクトを実施する「ソーシャルデザイン事業」も展開し、社会全体で子どもたちを守り、育む活動を加速させ、子どもたちのためのより豊かな放課後の実現に向けてチャレンジを続けています。

<https://npoafterschool.org/>

本件に関する読者および視聴者からのお問合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>